

平成 27 年度の当初予算を審査

予算特別委員会 Q & A

平成 27 年の第 1 回定例会が 3 月 3 日から 20 日までの 18 日間の会期で開かれ、平成 27 年度の当初予算を中心に 53 件の議案等について審議した（審議結果 8、9 ページ）。

その中で、3 月 10 日、12 日の 2 日間にわたり、27 年度の当初予算（全 10 会計）を審査するため、予算特別委員会を設置し審査した。委員会での主な質疑応答の内容についてお知らせする。



2 日間にわたり、全議員出席のもと行われた予算特別委員会

市政全般・市民生活・消防

公共施設等総合管理計画の策定

Q. 年度内に策定できるのか？

A. 平成 27 年度中の策定を見込んでいる。

ふるさと寄附

Q. ふるさと寄附金事業が予算計上されているが、この内容は？

A. ふるさと寄附をしていただいた方々への謝礼と事務経費となっている。

Q. 来年度はどれくらいの寄附金を想定しているのか？

A. 寄附の見込みについては、平成 26 年度と同じ程度で約 5000 万を見込んでいく。

災害備蓄品

Q. 防災対策のうち、災害備蓄品の内容は？

A. 主に食料となるもので、毎年 3000 食を購入していく。

Q. 賞味期限を迎えた食料品は？

A. 4 年間で 1 万 2000 食を備蓄する計画なので、5 年目からは徐々に処分をしながら、更新していく。

消防施設の維持管理

Q. 使用されていない消防機庫や火の見やぐらはどうするのか？

A. 消防機庫は、毎年 2 ～ 3 棟ずつ撤去をし、火の見やぐらは、地区区長より撤去依頼があったものを毎年計画的に撤去している。

Q. 火の見やぐらのサイレンが故障しているが更新できないのか？

A. 火災等が発生した場合、消防団に対しては防災無線等で知らせるとともに携帯電話等でもメール配信をしているので、改めてサイレンを設置するような考えはない。

Q. 20 年以上経過している消火栓ホース交換の進捗状況は？

A. 23 年度からホースを毎年 120 本ずつ計画的に更新しており、852 本のうちすでに 480 本の更新が済んでいる。

教育・福祉・医療

やすらぎの里小川20周年

Q. やすらぎの里小川20周年記念事業費が50万円計上されているが、具体的な計画は？

A. 当施設は、7月3日に20周年を迎える。毎年、秋に「やすらぎの里まつり」を開催してきたが、現在、当施設は、敷地が整備され、春から夏にかけて梅や桜、紫陽花、百合などが次々に開花する。施設のアピールができるこの時期に合わせて、記念事業を開催したいと考えている。具体的内容は、今後、実行委員会で協議する。



昨年11月に実施された「やすらぎの里まつり」

旧小川高校取得の進捗状況

Q. 県との交渉状況は？

A. 現在、価格の交渉を進めている。

Q. 取得に向けた今後のスケジュールと改修工事の進め方は？

A. 改修工事は、仮契約が済みしだい実施設計を行い改修工事に入りたいと考えている。また、県との売買契約は、国の補助決定が出されたのち、6月ごろを目途に調整を進め、9月議会に提案したい。

スクールソーシャルワーカーの活動

Q. 最近の学校現場では、スクールソーシャルワーカーの必要性が大きくなってしていると聞く。現在の人数と相談件数など現状は？

A. 現在3名で対応しており、月に100件程度の相談がある。各学校における不登校も含めた特に配慮を要する子供たちの支援や専門的なアドバイスを行っている。
○ 必要であれば予算確保して増員も検討してください。

不妊治療費補助金

Q. 不妊治療費助成件数の推移は？

A. 平成24年度が35件、平成25年度が46件、平成26年度現時点で59件と、年々増加している。

Q. 申請できる対象年齢の制限はあるか？

A. 現在、年齢制限はないが、国の制度改正により平成28年度からは対象年齢が43歳未満となる予定。

○ 不妊治療を行いたいという方にはすべて助成できるように予算計上をお願いしたい。

都市建設・産業経済

羽鳥駅の周辺整備事業

Q. いよいよ事業が始まるが市民の意見等を取り入れる考えはあるのか？

A. 平成27年度は駅舎の基本設計及び東西駅前広場の整備の実施設計を予定している。これまで行ってきた市民とのまちづくり検討会での意見や、これから事業についてホームページ等で周知していく中で、市民の方から提案等があれば、関係者とも協議して反映させていきたい。

○ 障がい者にも優しく、市民にとって使い勝手の良いものにしていくために、市民の提案、提言がいつでも入れられるような状況にしておいていただきたい。

鳥獣被害補助

Q. 補助事業の効果は？

A. 平成26年度はイノシシの捕獲4頭に留まり、思うような効果が出なかった。平成27年度は被害の多い地域8箇所を短期に一斉に実施したいと考えている。

○ 被害に遭われる農家がたくさんあるので、しっかりと対策を練ってほしい。

防犯灯整備

Q. 防犯灯の申請から設置までの期間は？

A. 毎年度、各行政区長より多くの申請がある。設置基準に適合していれば、申請から1年もしくは2年目で設置が可能。例外として1地区から多数の要望がある場合には優先順位を付けて実施している。

委員会 Q & A

各委員会で付託された 33 議案等を審査

本会議で付託された 33 件の議案等について、6月13日から15日にかけて行われた各常任委員会で審査した。主な質疑応答の内容をお知らせする。

総務

市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

Q. 今回の改正点は?

A. 平成26年8月の人事院の給与勧告に準じ、特別職並びに職員の期末手当の支給月数の調整を行う。また、職員の給与水準を平均2%引き下げ、50歳代後半層においては最大4%引き下げるもの。

霞台厚生施設組合規約の変更

Q. 規約変更の理由は?

A. 平成27年度から、石岡市、かすみがうら市、茨城町とともに、ごみ処理広域化に係る計画の策定及び調整、一般廃棄物処理施設の建設及びこれに付帯する事務を共同処理するためのもの。

市文化施設における備品の充実

Q. 机等の備品の状況は?

A. 屋外で利用することのある机等の備品に運搬等できたとと思われる

破損が見受けられる。

Q. 安全上、危険がないよう備品の更新はできないか?

A. 適正な処置を講じていきたい
○予算措置に係わるが、安全上の問題なので配慮していただきたい。

戸籍に係る電子情報処理組織の事務の委託

Q. この戸籍情報システムの更新に伴うメリットは?

A. 更新時期の近い小美玉市・那珂市・つくばみらい市・茨城町・五霞町の5市町で共同利用することにより、経費の削減を図ることができる。
また、NTTデータセンターを活用することにより、震度7程度に耐え得るより安全性の高いシステムになること。

文教福祉

玉里運動公園整備進捗状況

Q. 玉里運動公園整備事業の進捗状況と完成予定は?

A. 雨水排水施設、夜間照明施設、

浄化施設、建築物等の工事は3月末までに完成する予定で進めている。

また、電気設備、園路整備、管理施設、駐車場の舗装は、東京電力との調整や設計図書の見直しなどから平成27年度に繰越し、5月ごろに完成の予定。さらに、多目的広場は、芝生舗装を行うため、芝生が根付くまでの初期管理が必要であり、8月末ごろに供用開始の予定。



玉里運動公園 (4月9日撮影)

幼稚園授業料の条例改正

Q. 子ども・子育て支援新制度による条例改正だが、変更点は?

A. 現行制度では、国で定める基準はなく幼稚園ごとに料金を設定できた。今後は、国が定める基準の範囲内で市の規則で設定することになる。

産業建設

大井戸湖岸公園第二公園

Q. 公立幼稚園授業料の額は変わるのか？

A. 今後、子ども・子育て会議で協議検討されるが、平成27年度は現行の月4000円のままとする。

(委員からの意見①) 公立と私立では、指導方法が異なる点が多々ある。公立は月4000円を維持してほしい。

(委員からの意見②) やむを得ず私立を選ぶ方もいる。不公平感があるので、公立と私立の授業料の差を縮めてほしい。

介護保険料・介護給付負担金の改正

Q. 小美玉市の介護保険料の設定と県内比較状況は？

A. 本市の介護保険料段階は、国標準の9段階よりも、さらに課税層の所得段階を細分化し10段階としている。平均保険料額は県平均並。

Q. 一定の所得がある方の介護給付の自己負担額が1割から2割に変更になるが、該当者はどのくらいいるか？

A. 国の試算では、介護給付を受けている方の約20%としている。

Q. 進捗状況と構想は？

A. 現在は国の補助金等が活用できないか県を通して協議中。構想については地域住民の方々の要望も取り入れられる仕組みをつくっていきたい。

東電損害賠償補償金

Q. 農業集落排水事業特別会計において東電に請求している賠償の内容は？

A. 巴南部地区処理場の汚泥のコンポスト化においてセシウム等の数値が高いため、損害分を東京電力から補償を受けているもの。

特定防衛施設周辺整備調整交付金

Q. この交付金の補正がなぜ今なのか？

A. 12月に交付金の決定があり、12月定例会の補正予算には間に合わなかったため今回上程した。

Q. 交付金の一部が基金積立されて

いるが、基地周辺整備のために積極的に使用してはどうか？

A. 翌年度の事業をスムーズに展開できるようにするための基金積み立てであるので、ご理解いただきたい。

○ 基地周辺の環境整備はまだまだ整っていないので、交付金を有意義に使ってほしい。

3月定例会日程

日程	会議等の主な内容	傍聴
3日	本会議 開会、施政方針、議案上程	5名
4日	全員協議会(議案提案関係)	-
5日	本会議 一般質問	6名
6日	本会議 一般質問、議案質疑	1名
10日	予算特別委員会	-
11日	議員定数及び議員報酬等調査特別委員会	-
12日	予算特別委員会	-
13日	総務常任委員会	5名
16日	文教福祉常任委員会 議会運営委員会	12名
17日	産業建設常任委員会	-
18日	全員協議会 本会議(追加案件) 新市建設計画推進特別委員会	-
19日	広報特別委員会 議会運営委員会 全員協議会	-
20日	本会議 委員長審査報告 採決、討論、閉会	19名

計報



1月23日、小美玉市議会議長であった村田春男氏が逝去されました。

村田氏は、昭和56年8月、旧美野里町議会議員に初当選し、以来33年6カ月の永きにわたり、議人人として活躍されました。

旧美野里町では、美野里町議会議長(第20代)をはじめ、郡町村議会議長会長、建設常任委員会委員長、議会運営委員会委員長などとして活躍され、また合併後は、小美玉市議会議長(第3代)、茨城県市議会議長会副会長、県東市議会議長会会長など数々の要職を歴任されるなど地域発展のためにご尽力されました。

生前のご功績に感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

